

## 研修カリキュラム

研修分野	幼児教育	提案者名	株式会社保育のデザイン研究所			
ねらい	幼児教育に関する理解を深め、適切な環境を構成し、個々の子どもの発達の状態に応じた幼児教育を行う力を養い、他の保育士等に幼児教育に関する適切な助言及び指導ができるよう、実践的な能力を身に付ける。					
研修区分	具体的な研修内容	国のガイドラインにおける該当内容	研修時間 研修テーマ全体の時間数	講師	研修形態	使用教材
幼児教育の意義	要領・指針には、世界の研究や知見をふまえ、目の前の子どもたちの「姿」をどのように捉え育んでいくべきか、重要なメッセージが込められているということを解説している。	日本の幼児教育・保育のこれから ・要領、指針の考え方を捉える ・子どもの姿ベースで考える ・幼児教育と小学校教育の接続	・幼児教育の意義 1時29分44秒	現職名 氏名 白梅学園大学 名誉教授 無藤 隆	講義(eラーニング)+報告書	講師作成オリジナル教材(別添)
幼児の発達に応じた保育内容1	平成29年改訂(改定)の指針や要領に示されている重要なキーワード「主体的・対話的で深い学び」や「環境を通して行う保育」について、事例を用いて解説している。	・「主体的・対話的で深い学び」どのようにして育むのか ・環境を通して行う保育	・幼児の発達に応じた保育内容 0時59分13秒	現職名 氏名 保育のデザイン研究所 研究員 川辺 尚子	講義+演習(eラーニング)+報告書	講師作成オリジナル教材
幼児の発達に応じた保育内容2	子どもは環境を通して資質・能力を育て、保育者は5領域を通して、子どもの学びを読み取ることが必要なことについて、事例を通して5領域、さらに「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を日常的な子どもの姿を基に解説している。	・3歳以上児の保育 ・幼児期の終わりまでに育ってほしい姿	・幼児の発達に応じた保育内容 1時08分33秒	現職名 氏名 保育のデザイン研究所 研究員 川辺 尚子	講義+演習(eラーニング)+報告書	講師作成オリジナル教材
幼児の発達に応じた保育内容3	子どもの豊かな想像力や思いを、私たち保育者は受け止め、保育を行っているか。先入観で保育を行っていないか。改めて保育者のあり方を考えさせられる内容。	・保育者の「幼児イメージ」と子どもの遊び ・子どもの主体的な遊びと「危険」の捉え方 ・「見立て遊び」と「〇〇みたい」に見えちゃう不思議 ・「ままごと遊びセット」と「見立て遊び」 ・幼児の想像力と遊び	・幼児の発達に応じた保育内容 2時48分42秒	現職名 氏名 こども教育宝仙大学 准教授 利根川 彰博	講義+演習(eラーニング)+報告書	講師作成オリジナル教材
幼児教育の環境	主体的な活動の中で、子どもが発見し、工夫したり、挑戦したり、試行錯誤するその姿は目を見張るものがある。指針や要領のキーワードと事例を重ねて、環境がいかに、子どもの遊びを豊かにするために重要かということを解説している。	・子どもとは何か？ ・子どもが育つ幼児期の教育の在り方 ・各年齢の保育のポイント ・保育者の役割は？ ・子どもが育つ保育環境とは？	・幼児教育の環境 2時29分10秒	現職名 氏名 お茶の水女子大学 特任教授 宮里 暁美	講義+演習(eラーニング)+報告書	講師作成オリジナル教材
幼児教育の指導計画、記録及び評価1	計画や記録は、単に形式的なものではなく、組織として方向性を共有し、子どもの「今」を捉えた記録を基に、より良い保育に向かうPDCAサイクルの中で書いていくものです。この単元は、これまで得てきた幼児教育の知識と保育の実践を結び付け、計画に活かすための手掛かりを示している。	・指針・要領を踏まえた計画 ・子どもの人権の視点から考える指導計画 ・子どもの姿から考える指導計画 ・子どもの姿を振り返り、計画につなげる保育の流れ ・子どもの姿に基づいた指導計画の活用とこれからの幼児教育	・幼児教育の指導計画、記録及び評価 2時39分29秒	現職名 氏名 神戸大学大学院 教授 北野 幸子	講義+演習(eラーニング)+報告書	講師作成オリジナル教材
小学校との接続	保幼小接続の意義、保幼小の交流や就学前カリキュラム、小学校のスタートカリキュラム等について学び、自園でできること、保護者との連携等について解説している。	・保幼小連携・接続の意義と現状 ・幼稚園教育要領・小学校学習指導要領等と保幼小連携・接続 ・保幼小の交流 ・就学前のカリキュラムとスタートカリキュラム ・保育・幼児教育の評価と保護者との連携	・小学校との接続 2時34分27秒	現職名 氏名 明治学院大学 教授 松崎 洋子	講義+演習(eラーニング)+報告書	講師作成オリジナル教材
幼児教育の指導計画、記録及び評価2	子どもの姿から何を捉え、どのように記録するのか。また記録を基にどのような保育を展開していくと、子どもが主体的に育っていくのか。事例を基に、実践的に学ぶ。	・実践の中で子どもを観る ・実践を記録する ・実践記録を基に計画を立てる	・幼児教育の指導計画、記録及び評価 1時15分59秒	現職名 氏名 保育のデザイン研究所 研究員 川辺 尚子	講義+演習(eラーニング)+報告書	講師作成オリジナル教材
				15時25分17秒		